



日本共産党北区議会議員
さがら としこ
区政レポート

2016.9.22.No.1429

ご相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団
区役所内 3908-7144

北区議会は決算特別委員会 国会は26日、都議会28日

◎参院選と都知事選の直後から、区議会第2定例会での質問、そして決算委員会の準備をすすめながら、9/21(水)、党区議団を代表しての「決算委員会総括質疑」を終えました。50分という限られた時間の中で、区長や区の幹部との一問一答のやりとりは、緊張の連続です。

◎週明けには、4日間連続で質疑。**高まる介護保険料下げは、安心して利用できる介護に。**

きれいな土、なかったたまり水は地下水由来

◎連日、報道がうづもれている築地問題。移転先の新豊洲市場。

抜本調査もため都議団 せねはじめ都議もテレビ

出演がうづもれています。調査力と一貫した姿勢に、都民の信頼が広がっています。



祭
まつり



◎区民から寄せられた声をリアルに紹介しながら

国に財源を求めよと、せまりました。区長は、「区民の気持ちはわかる」と、区長会などを通じて国に求めてゆくと言いました。

◎そのほか、「4つの小学校を統合して3校にする」とした**教育委員会の姿勢を批判**

◎現在、「学校適正配置協議会」で協議中。



10月1日(土) 2日(日) 区民まつり

◎赤羽会館など区内3つの会場を中心に

10/2(日) 津軽三味線 主催: ミニテイ さくら <毎月の食事会も20年/>
恒例 西はじめ 山 やまがき 1Fホール 7:00

◎ことしも各地域で、おまつり...
介護施設では、若い職員のみならずの「ソーラン節」のお踊り。車イスで参加した方も家族といっしょに、体をゆらしながら、秋祭りを楽しみました。

◎中段と下段の写真は、根ヶ丘団地内で。立派なおみこしですね。

「わが子を戦場に送り出したい親がどこにいるか」。青森県内の自衛隊員の母親が悲痛な声で語ります。内戦状態の南スーダンに11月から国連平和維持活動（PKO）で派遣される第11次隊。その中心が陸上自衛隊第9師団第5普通科連隊（青森市）です。安保法制＝戦争法成立から1年。安倍政権は同部隊に武器使用拡大など危険な新任務を課す方向です。

青森では一。

前田泰孝記者

戦争法1年で新任務



モンゴルで行われたPKO多国間共同訓練。陸上自衛隊から第9師団第5普通科連隊などが参加しました（11月27日（共同通信）

11月 南スーダン派遣の青森



災害救援でがんばった

9.19戦争法は廃止へ全国連帯

●悪法の強行から1年。赤羽西口では「T-minusアース」の全国会前

危険な新任務。以前、息子がイラクに派遣されたことがある別の母親はいま「自衛隊さ、息子をやらねほよかった」と悔いを語ります。

6面につづく

不安と緊張のなかにある隊員・家族の家を訪ねました。

隊員の息子を女手1人で育て上げた母親。「経済的に大学は無理」

戦争法はPKOで自衛隊に「駆け付け警護」「領土共同防衛」などの新任務を与え、その遂行に必要な武器使用を認めました。「自己防護」に限定した武器使用を大きく拡大。殺し、殺される戦闘を想定しています。すでに稲田朋美防衛相はその訓練を命じました。

とあきらめ、親に知らせず入隊した息子に「大学に行かせられなくてごめんね」と泣いてお詫言いました。「その息子がいつ戦地に行くのかと思っただけでも気が狂いそうです。安倍首相や自民党は親の気持ちかわからないのか。そんなに戦争がしたいのか」と絞り出すような声で憤ります。